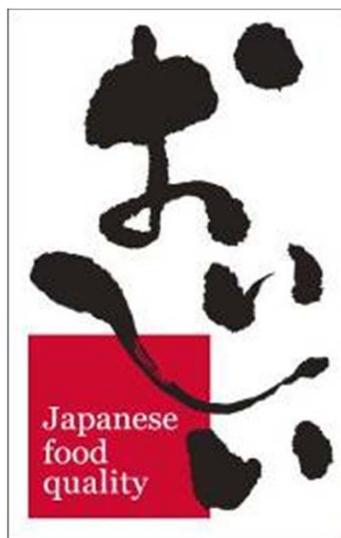


# 平成24年度輸出促進対策事業における 事業者向け支援の概要

食料産業局輸出促進グループ



平成 2 4 年 9 月

農林水産省



# 輸出に取り組む農林漁業者等への支援

MAFF

## 輸出拡大のための活動など農林漁業者等を直接的に支援するメニュー

- 農林漁業者や食品事業者の団体が行う輸出拡大の取組への支援 …… 1
- (参考)輸出に取り組む事業者向け対策実績 …………… 2
- 全国団体等が行う輸出拡大の取組への支援 …………… 3

## 商談機会の提供など農林漁業者等を間接的に支援するメニュー

- 「日本食文化祭典」の実施 …………… 4
- ジャパンパビリオンの設置 …………… 5
- 輸出オリエンテーションの会の開催 …………… 6
- 海外における販売拠点の設置 …………… 7
- マッチング対策(農林漁業者等向け商談会の開催) …………… 8
- 「食と農林漁業の祭典(仮称)」の開催 …………… 9

### (その他の支援)

- 国別マーケティングの強化      ● 食品の品質管理体制強化のサポート
- 海外外食事業者を通じた我が国の食品の輸出拡大事業      ● 品種保護に向けたDNA品種識別技術確立対策
- 農産物等の輸出回復活動      ● 海外外食事業者向け日本産食材輸出促進対策等



# 農林漁業者や食品事業者の団体が行う輸出拡大の取組への支援

MAFF

## (予算名、予算額)

- 輸出拡大サポート事業のうち、輸出に取り組む事業者向け対策(補助事業)(平成24年度予算:9.1億円の内数)

## (支援対象者)

- 農事組合法人、農業協同組合、森林組合、漁業協同組合、商工会議所、商工会、農業生産法人、有限責任事業組合(LLP)、「複数の事業者で構成された協議会」等

※「複数の事業者で構成された協議会」については、別途、農林水産省の承認が必要です。  
 ※生産者など個人や単独の法人で申し込むことはできません。  
 ※「農業生産法人」、「有限責任事業組合」には、別途要件があります。

## (事業内容・補助率)

今後輸出拡大が期待される品目について明確な輸出目標を設定し、次の8つのメニューから必要とする事業メニューを選択して戦略的に輸出拡大プロジェクトを実施する取組に対して支援します。

— 8つのそれぞれのメニューの経費に対して国の補助率 2分の1 以内 —

### 1 - 輸出担当者育成

事業実施主体やその構成員の職員を対象に、輸出先駆者、各種証明書取得の指導者等を講師とする研修会の開催、国内外の輸出先進地・流通現場における現状・実態把握等を行うことにより、輸出拡大プロジェクトを企画・実行するための人材の育成を行う。

### 2 - 海外市場開拓調査

- ① 海外市場調査  
海外において、市場の流通状況、消費者の嗜好、競合製品の販売状況、輸入慣行、知的財産権の権利取得制度等の調査を行う。
- ② 市場開拓戦略・ブランド確立  
輸出に係る市場開拓戦略の策定やブランドの確立に向けた検討会の開催、ブランドマークの策定等を行う。

### 3 - 産地PR・国内商談会

国内の輸出製品の生産地や加工地に海外から輸出先国バイヤー等を招へいし、製品の紹介、生産方法のPR、商談会の開催等を一体的に行う。

### 4 - 海外試験輸送

輸出を安定的に行う上で必要な品質保持や、輸送コスト・時間の削減を図るため、試験輸送・実証を行い、その結果の分析及び対応策の検討を行う。

### 5 - 輸出環境整備

輸出先国の各種基準への対応の検討・取得への取組、輸出先国の検疫官の招へいや知的財産権者と生産地が連携した海外進出組織体制の確立を行う。

### 6 - 海外販売促進活動

海外において、国際見本市への出展や商談会・試食会の開催等の販売促進活動、商品パンフレット等による効果的な広報活動を行う。  
また、安全な食品等の販売促進活動を行うため、輸出先国のバイヤー等が求める放射能検査を行う。

### 7 - 輸出向け加工食品の試作・検証

海外市場のニーズに合わせた新しい輸出向け加工食品(飲料を含む。)の試作及び海外における試作品の試食会を通じた市場性の把握、その結果のフィードバック等による新たな産品開発の検討を行う。

### 8 - 輸出プロモーターの活用

事業実施主体の外部から輸出に関する助言・提言等を得るため、輸出プロモーター(貿易実務経験や輸出に関する専門的知見を有する者をいう。)の活用を行う。

## (担当課)

- 食料産業局輸出促進グループ 電話03-6744-7045



# 輸出に取り組む事業者向け対策(平成24年度採択団体一覧)

MAFF

●本補助事業は多くの団体(延べ61団体)にご活用いただいています。

※1 採択団体は、24年度の第1次及び第2次公募により補助金交付候補者となり、24年8月31日までに交付決定された団体である。

※2 全国レベルの団体以外の団体については、2分の1補助事業に採択されている。

## 全国レベルの団体

(2分の1補助事業)

全国農業協同組合連合会

全国畜産農業協同組合連合会

全日本菓子輸出工業協同組合連合会

全国米関連食品輸出促進会

全国肉牛事業協同組合

日本名門酒会輸出促進メーカー協議会

(ジャパン・ブランド確立事業)

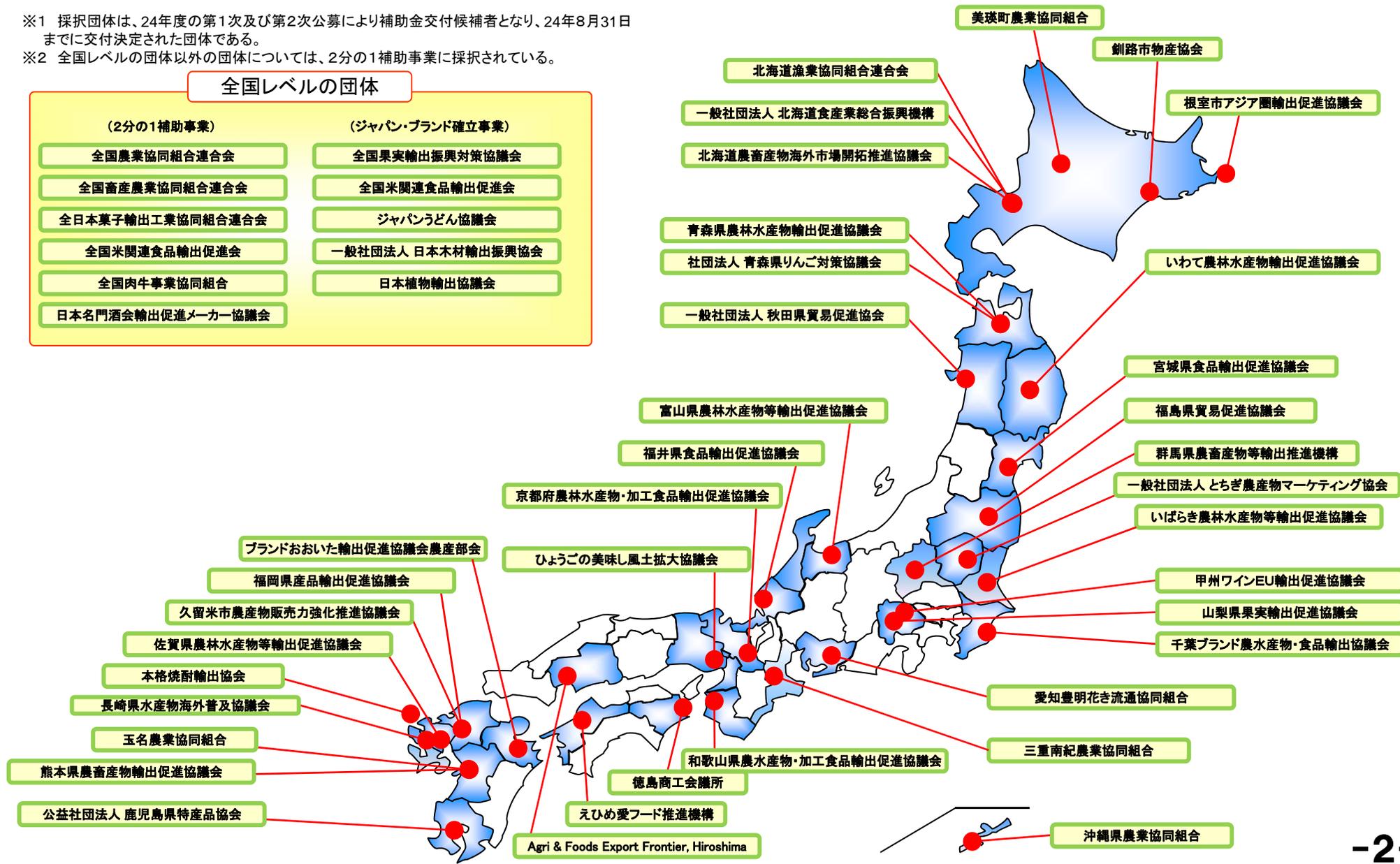
全国果実輸出振興対策協議会

全国米関連食品輸出促進会

ジャパンうどん協議会

一般社団法人 日本木材輸出振興協会

日本植物輸出協議会





# 全国団体等が行う輸出拡大の取組への支援

MAFF

全国団体等が海外において行う「ジャパン・ブランド」の確立に向けたマーケティング活動やPRの実施などを強力に支援します。

## (予算名、予算額)

- 1. 輸出拡大サポート事業のうち、輸出に取り組む事業者向け対策(補助事業)(平成24年度予算:9.1億円の内数)
- 2. 農産物等輸出拡大緊急対策事業のうち、品目別団体を通じた我が国の食品の輸出拡大事業(補助事業)(平成23年度第4次補正予算:2.8億円の内数)
- 3. 輸出拡大サポート事業のうち、販売拠点構築対策(補助事業)(平成24年度予算:9.1億円の内数)

## (支援対象者)

- 1及び2: 特定の品目について国内の主な輸出産地、輸出食品事業者等ととりまとめる団体  
〔農林漁業者又は食品事業者等の組織する団体、複数の事業者で構成された協議会等〕
- 3: 民間事業者、農林漁業者、食品事業者又はこれらが組織する団体等

## (事業内容・補助率)

### 1. ジャパン・ブランドの確立に向けたマーケティング活動、PRの実施等

- ・ ジャパン・ブランド確立や産地間調整等を図るための連絡・検討会その他各種調整活動を行う。
- ・ 海外プロモーターへの委嘱や海外活動員の配置など海外市場における現地体制を整備し、マーケット調査の実施やその分析、販売戦略の策定や継続的プロモーションの実施など各種マーケティング活動を行う。
- ・ 海外において、雑誌、車体広告、TV等各種広報媒体の活用、製品のパンフレット等の作成・配布、広告看板の設置などによるジャパン・ブランドのPRを行う。

※ 1ページの「農林漁業者や食品事業者の団体が行う輸出拡大の取組への支援」の①～⑧のメニュー(補助率:2分の1以内)を併せて行うことも可能。  
(補助率:定額)

### 2. セミナーの開催

海外において消費者や流通業者等を対象に、我が国の農産物や食品のセミナーを開催し、我が国の農産物等の安全性や魅力等について広く紹介する。

なお、開催に当たっては、国内外関係者等との事前調整を図り、セミナーの詳細を広く周知・PRする。  
(補助率:定額)

### 3. 海外における販売拠点の設置 (詳細は、7ページに掲載)

- ・ 日本産農林水産物等の販路拡大を目的とし、海外に販売拠点を設置。
- ・ 出品者を広く公募し、その商品を販売拠点にて販売。

(補助率:定額)

## (担当課)

- 食料産業局輸出促進グループ 電話03-6744-7045



# 「日本食文化祭典」の実施

MAFF

海外において、「日本食文化祭典」を開催し、日本食・食文化のPRを通じて日本製品の魅力の発信・理解の促進を図り、輸出の取組を支援します。

## (予算名、予算額)

- 輸出拡大リード事業のうち、海外における日本の食文化祭典の実施  
(委託事業) (平成24年度予算:3.2億円の内数)

## (事業内容)

- 「日本食文化祭典」では、日本食文化をテーマとして、日本の農林水産物・食品の美味しさ等の魅力を発信するための広報活動、日本食専門の展示・商談会におけるPR活動を行います。

## (担当課)

- 食料産業局輸出促進グループ 電話03-6744-1502

## (取組予定)

- ロンドンオリンピックにおけるレセプション(8月 ロンドン)
- 香港FoodExpo2012における日本食PRイベント(8月 香港)
- サマーダボスジャパンナイト(9月 上海)



▲料理デモ



▲パビリオン外観



# ジャパンパビリオンの設置

海外の食品見本市等において、ジャパンパビリオンを設置し、商談の場を提供します。

## (予算名、予算額)

- 輸出拡大リード事業のうち、ジャパンパビリオンの設置（委託事業）  
（平成24年度予算：3.2億円の内数）

## (事業内容)

- ジャパンパビリオンでは、パンフレットやHP等で出展者の商品の広報を行うとともに海外のバイヤーを多数招へいし、商談を支援します。
- 本パビリオンへの出展を通じて、海外の有力バイヤーとの直接商談、他の国の商品情報等の入手等による販路の拡大を図ることができます。

## (参加の方法)

- ホームページ等を通じて出展募集を行います。

## (担当課)

- 食料産業局輸出促進グループ 電話03-6744-1502



▲パビリオン外観



▲商談風景

## (平成23年度実績)

番号	出展見本市	開催国(都市)	開催日	対象品目
①	2011 上海国際木造エコ住宅博覧会	中国・上海	8/17～8/20	木材
②	Asian Seafood Exposition 2011	香港	9/6～9/8	水産
③	高雄食品見本市 2011	台湾・高雄	11/10～11/13	食品総合
④	2011 上海国際漁業博覧会	中国・上海	12/8～12/10	水産
⑤	IPM Essen 2012	ドイツ・エッセン	1/24～1/27	花き
⑥	Kyunghyang Housing Fair 2012	韓国・ソウル	2/22～2/26	木材
⑦	SIA 2012	フランス・パリ	2/25～3/4	食品総合
⑧	Int'l Boston Seafood Show 2012	米国・ボストン	3/11～3/13	水産

## (平成24年度予定)

番号	出展見本市	開催国(都市)	開催日	対象品目
①	Food Week 2012	韓国・ソウル	11/6～11/9	食品総合
②	Winter Fancy Food Show 2013	米国・サンフランシスコ	1/20～1/22	食品総合
③	SIRHA 2013	フランス・リヨン	1/26～1/30	食品総合
④	IPM Essen 2013	ドイツ・エッセン	1/22～1/25	花き
⑤	Kyunghyang Housing Fair 2013	韓国・ソウル	2月予定	木材
⑥	Int'l Boston Seafood Show 2013	米国・ボストン	3/10～3/12	水産



# 輸出オリエンテーションの会の開催

MAFF

輸出の取組み経験が比較的浅い農林漁業者等を主な対象として、国内各地において輸出に関する研修会を開催するとともに、海外バイヤーとの商談会を開催します。

(予算名、予算額)

- 輸出拡大リード事業のうち、「輸出オリエンテーションの会」の開催(委託事業)  
(平成24年度予算:3.2億円の内数)

(事業内容)

- 輸出オリエンテーションの会では、国内の各都市において、輸出の経験が豊富な者による輸出に関する研修会や国内外の有力バイヤーとの商談会を行います。
- 本会への参加を通じて、輸出に取り組むための貴重な情報の入手、国内外の有力バイヤーとの直接的な商談を通じて、海外販路の拡大にチャレンジできます。

(参加者募集)

- ホームページ等を通じて参加募集を行います。

(担当課)

- 食料産業局輸出促進グループ 電話03-6744-1502

(平成24年度 開催予定) 国内の複数都市での開催を予定。

(平成23年度 開催実績) 北海道(札幌市)、東北(仙台市)、関東(東京都千代田区)、北陸(金沢市)、東海(名古屋市)、近畿(大阪市)、中国四国(岡山市)、九州(熊本市)、沖縄(那覇市)



▲研修会



▲商談会



# 海外における販売拠点の設置

日本産農林水産物等の販路拡大を図るため、潜在的な需要が見込まれる国・地域に販売拠点を設置し、公募により幅広く集められた産品を販売します。

### (予算名、予算額)

- 輸出拡大サポート事業のうち、販売拠点構築対策(補助事業)  
(平成24年度予算:9.1億円の内数)

### (事業実施主体)

- 民間事業者、農林漁業者、食品事業者又はこれらが組織する団体等

### (事業内容・補助率)

- 潜在的な需要が見込まれる国・地域において、日本産農林水産物等を取り扱う販売拠点を設置し、日本産農林水産物等を販売する場を提供します。
- 出品者は、販売拠点において、テスト販売を行うことができます。
- 補助率:定額
- 上限:25百万円

### (事業の例)

- 実施国:インド
- 設置期間:  
平成23年1月29日～3月20日
- 設置箇所:高級食品スーパー
- 出品者数:20社
- 出品産品:海苔、香辛料、みそ、調味料、緑茶、乾麺、アルコール、菓子等



### (平成23年度実施実績)

	実施主体	開催国(都市)	期間	対象品目
①	(株)ウオークス・トレーディング	ベトナム(ホーチミン)	3月7日～3月31日 (25日間)	食品全般 (調味料、菓子等)
②	(株)近鉄エクスプレス販売	インド(デリー、ムンバイ、ハイデラバード)	3月7日～3月31日 (25日間)	食品全般 (調味料、菓子、飲料等)
③	(株)ぐるなび	タイ(バンコク)	1月23日～3月28日 (66日間)	水産加工品等
④	(株)JTBコミュニケーションズ*	中国(成都)	1月19日～3月20日 (62日間)	水産物
⑤	(株)JTB西日本	マレーシア (クアラルンプール)	1月29日～3月18日 (50日間)	食品全般 (調味料、菓子、飲料等)
⑥	(株)なにわ花いちば	シンガポール	2月8日～3月31日 (53日間)	花き
⑦	(株)日ヨ貿易	ロシア(モスクワ)	1月29日～3月18日 (50日間)	食品全般 (果物、調味料、菓子等)

### (平成24年度実施予定)

	実施主体	開催国(都市)	期間	対象品目
①	(株)ウオークス・トレーディング	インドネシア(ジャカルタ)	1月～2月	食品全般 (調味料、菓子、飲料等)
②	(株)JTB西日本	マレーシア (クアラルンプール)	9月～3月	食品全般 (果物、調味料、飲料等)

### (担当課)

- 食料産業局輸出促進グループ TEL03-6744-7045



# マッチング対策（農林漁業者等向け商談会の開催）

海外において、現地需要者とのマッチングの場を設定します。

### （予算名、予算額）

- 輸出拡大サポート事業のうち、マッチング対策（農林漁業者等向け商談会）（補助事業）（平成24年度予算：9.1億円の内数）

### （事業実施主体）

- 物流事業者、民間団体等

### （事業内容・補助率）

- 海外において、販路の拡大に向けたマッチングの場を設定します。
- 補助率：定額

### （担当課）

- 食料産業局輸出促進グループ 電話03-6744-7045

### （平成23年度商談会開催実績）

	開催国(都市)	開催日	事業実施主体	対象品目
1	中国(香港)	11/23	(株)JTB西日本	食品全般
2	台湾(台北)	12/5,6	(株)近鉄エクスプレス販売	食品全般
3	豪州(メルボルン)	1/16	共同PR(株)	食品全般
4	米国(ニューヨーク)	2/3	KCセントラル貿易(株)	食品全般
5	インドネシア(ジャカルタ)	2/16,17	(株)ヴォークストレーディング	食品全般

### （平成24年度商談会開催予定）

	開催国(都市)	実施予定時期	事業実施主体	対象品目
1	シンガポール(シンガポール)	10/23, 24	(株)JTB西日本	食品全般
2	マレーシア(クアラルンプール)	11/7, 8	(株)JTB西日本	食品全般
3	中国(香港)	11/22, 23	(株)JTB西日本	食品全般
4	台湾(台北)	12/5, 6	(株)近鉄エクスプレス販売	食品全般

### （事業の例）



- 香港（平成23年11月23日）
- 会場：香港日本人倶楽部
- 参加現地バイヤー数：30社
- 国内の20の企業・団体が参加。
- 出展商品は酒、水産加工品、米、茶、菓子等
- 出展者、バイヤー双方のプロフィールシートを作成し、事前に商談のマッチングを実施。



# 「食と農林漁業の祭典」の開催

MAFF

国内において、我が国の農林水産物や日本の食文化等を海外を含めて幅広く発信する国民的祭典を開催し、輸出拡大につなげます。

(予算名、予算額)

- 輸出拡大サポート事業のうち、日本食文化発信基盤整備対策(補助事業)(平成24年度予算:9.1億円の内数)

(事業実施主体)

- 民間団体等

(支援内容・補助率)

- 海外を含めた消費者、生産者、外国政府等の幅広い参加を得つつ、我が国農林水産物や日本の食文化等を発信する「食と農林漁業の祭典」の国内開催に向けた次の取組を支援。
  - (1) 祭典関係上の課題や方向性について、海外現地調査を含め調査・検証する取組を支援
  - (2) 祭典の開催・運営に当たっての具体的な実施内容の詳細を検討・設計する活動を支援
  - (3) 国際シンポジウム等のイベント開催に要する会場費等の実施経費を支援
- 補助率：定額

(担当課)

- 食料産業局食品製造卸売課 電話03-3502-8237

## 「食と農林漁業の祭典」について

### 経緯

- ジャパンブランドの再構築に資するため、2011年10月に決定された「我が国の食と農林漁業の再生のための基本方針・行動計画」において海外を含めた生産者、消費者、外国政府等の幅広い参加を得た「食と農林漁業の祭典」の開催が提言。

### 内容

- 本祭典は、11月頃に開催することとし、現在も同時期に開催されている天皇杯等表彰のための式典「農林水産祭」を中核として、
  - (1) 外国政府要人を招いたフォーラム
  - (2) 先端的農業技術等の展示や6次産業化推進のための地方と企業等マッチングイベント
  - (3) 同時期に開催される食と農に関する消費者向けイベント(「実りのフェスティバル」、「ファーマーズ&キッズフェスタ」、「マルシェ」、「料理マスターズ」等)の共同開催等を並行して実施する方向で検討。



# 輸出促進対策事業の概要(24年度予算別整理)

MAFF

## 委託事業

### 輸出拡大リード事業(3.2億円)

「日本食文化祭典」の実施 P4

ジャパンパビリオンの設置 P5

輸出オリエンテーションの会の開催 P6

国別マーケティングの強化

### 農産物等輸出回復事業(復興)(2.3億円)

信頼回復のための情報発信

被災地産品の輸出回復プロモーション

連携

## 補助事業

### 輸出拡大サポート事業(9.1億円)

食品の品質管理体制強化

輸出に取り組む事業者向け対策 P1、P3の1

海外における販売拠点の設置 P3の3、P7

マッチング対策 P8

品種保護に向けたDNA品種識別技術確立対策

海外外食事業者向け日本産食材輸出促進対策

「食と農林漁業の祭典(仮称)」の開催 P9

### 農産物等輸出拡大緊急対策事業 (23年度4次補正)(2.8億円)

品目別団体を通じた我が国の食品の輸出拡大事業 P3の2

海外外食事業者を通じた我が国の食品の輸出拡大事業

農林水産物・食品の輸出回復から拡大へ

## お問合せ先

農林水産省は、農林水産物・食品の輸出に取り組む方を応援しています。  
お気軽にお問い合わせ下さい。

北海道農政事務所農政推進部経営・事業支援課	(011) 642-5485
東北農政局経営・事業支援部事業戦略課	(022) 221-6146
関東農政局経営・事業支援部事業戦略課	(048) 740-0111
北陸農政局経営・事業支援部事業戦略課	(076) 232-4233
東海農政局経営・事業支援部事業戦略課	(052) 223-4619
近畿農政局経営・事業支援部事業戦略課	(075) 414-9024
中国四国農政局経営・事業支援部事業戦略課	(086) 224-9415
九州農政局経営・事業支援部事業戦略課	(096) 211-9334
沖縄総合事務局農林水産部農政課	(098) 866-1627
農林水産省食料産業局輸出促進グループ	(03) 3502-3408